



# むろらん 市政だより

- ◇開港90周年  
市制40周年とは …… 1頁
- ◇市長、議長のあいさつ …… 2頁
- ◇栄ある功労者 …… 3頁
- ◇記念行事、事業一覧 …… 〃
- ◇躍進室蘭のあゆみ …… 4～6頁
- ◇写真で見る室蘭の今昔 …… 7頁
- ◇測量山観光道路舗装できる …… 8頁
- ◇お子さんの一斉検診 …… 〃

毎月1回 発行 室蘭市 編集 総務部庶務課 印刷 室蘭印刷KK

## 市民みんなで郷土の記念日を祝いましょう

室蘭開港90周年  
市制施行40周年  
記念号



祝津町高台から躍動する西埠頭、室蘭港を望む。

として保存しておきましょう

意義深い室蘭開港九十周年  
市制施行四十周年を迎えて  
開港、市制施行のいわれを  
紹介し、当時の状況をし  
らべてみましょう。

### 開港九十周年とは

— 明治五年 —

室蘭港の開港は、明治五年に始まりますが、港の利用は遠く文禄年間松前藩領有の時代、すでに舟運交易の便に、供されてきました。室蘭市史では「明治五年四月、トツカラモイ（現室蘭）に港を開き森との連絡埠頭を築く。六月に室蘭海關所を設置、七月に室蘭—森間の定期航路開始」とあり、室蘭港発展の第一歩はこの年に始まり、以来九十年、今日の室蘭港の偉容をみるにいたったのです。

### 市制四十周年とは

— 大正十一年 —

明治初年、開拓使の拓殖計画による函館、室蘭、札幌間の新道開きで交通が頻繁となり、港勢、産業の発展とともに本市は年を重ねることに伸展し大正十一年八月一日に市になったものです。市史では「大正十一年七月二十六日内務省案第百八十二号を以って、八月一日より室蘭区を廃し、その区域全部に室蘭市を置きたり」とあり、以来本年で四十年を迎えたのであります。



開港九十周年市制施行四十周年  
表彰に輝く六氏一団

室蘭開港九十周年、市制施行四十周年を迎え、市では八月一日の記念式典で、市勢の発展に貢献した一氏一団に感謝状を贈り、四氏を功労者として表彰することにしました

感謝状

南条徳男氏 (67才)

衆議院議員

昭和十一年衆議院議員当選以来建設、農林各大臣を歴任、この間本市の港湾、産業など、市勢の発展に寄与されました。

山中日露史氏 (56才)

衆議院議員

本市議會議員、道議會議員を経て、昭和二十二年衆議院議員に当選、本市の港湾、産業など市勢の発展に寄与されました。

室蘭信用金庫

(代表者 藤田三郎氏)

昭和三十三年から、消防ポンプ車をはじめ、救急車、車庫の寄贈育英会の寄附など、本市公共施設の拡充と育英事業の推進に寄与されました。

港湾功労者

中村廉次氏 (80才)

元室蘭港築港事務所長

大正八年から十二年間にわたり北海道庁港湾課長勲任技師室蘭築港所長として、南北防波堤の建設

埠頭等の大事業を完成され、今日の室蘭港発展の礎を築かれました。

産業功労者

佐山勲一氏 (60才)

富士製鉄室蘭製鉄所長

昭和二十年、当時の輪西製鉄所総務部長に着任以来、本市産業、経済界に活躍し、また市公安委員を歴任するなど、市勢発展に寄与しました。

伊佐治勝利氏 (56才)

日本製鋼所室蘭製作所長

昭和三年日本製鋼所に入社以来常に技術の開発と向上に努力し、本市産業の興隆と市勢発展に寄与しました。

社会厚生功労者

国本亮平氏 (75才)

医師

大正八年本市に開業以来、四十六年、市民の生命保護のため献身するかわら、本市育英事業、公安、国民健康保険、社会福祉の各事業にわたり、多大の貢献をし、市勢発展に寄与しました。

記念行事、事業一覧

行 事 名	日 時 場 所	行 事 名	日 時 場 所
記念式典	8月1日 11時 小学校	第13回 北海道都市対抗柔道大会	19日 9時 富士鉄体育館
祝賀音楽鼓笛隊演奏	1日 正午 小学校	第13回 室蘭市民大運動会	26日 8時半 東園小グラウンド
パレード	1日 13時 小学校	第15回 全道書写書道教育研究大会	30日 9時 常盤小学校
祝賀飛行	1日 13時半 市内上空	第1回 室蘭市少年野球大会	9日 8時半 公園市営球場
室蘭開港90周年市制40周年の歩み	1日 14時半 図書館	第9回 北海道PTA研究大会	15日 8時半 富士鉄体育館ほか
第一回室蘭夜景まつり	1日 17時半 測量山下	全日本吹奏楽団体コンクール 北海道地区予選大会	23日 9時 富士鉄体育館
祝賀行列	1日 9時 各校	第15回 全道技術家庭科教育研究大会	27日 9時 蘭東中学校
自衛艦一般公開	1日 中央埠頭	全日本吹奏楽コンクール大会	10月1日 富士鉄体育館
天皇皇后両陛下行幸啓記念碑除幕式	2日 10時 児童遊園地	第16回 室蘭商工港まつり	8月1日~5日
室蘭開港90周年市制40周年の回顧と 伸張する将来の室蘭を語る座談会	3日 14時 労働会館	花火大会	1日 20時 中央埠頭
中島公園市営野球場開き	4日 9時 中島公園市営球場	灯台まつり	3日 10時 蘭西
史跡南部陣屋百年祭	9日 10時 陣屋史跡内	あんどん行列	4日 19時 蘭東
第9回 全道作文教育研究大会	11日 9時 武揚小	仮装行列	4日 13時 蘭西
第11回 全道フォークダンス大会	武揚小		5日

記念事業

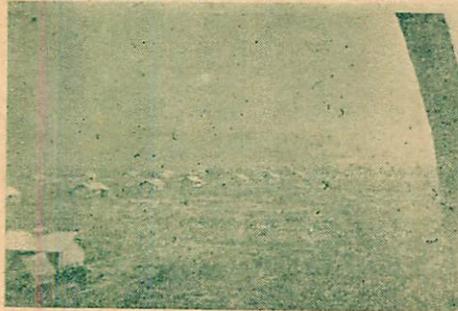
- 名誉市民条例の制定
- 両陛下行幸啓記念碑建立
- 室蘭市史第4巻編さん
- 青年会新築
- 青少年科学館新築
- 中島公園野球場築造
- 労働会館改築
- 議事堂および消防庁舎改築
- マザーズホーム建設

- 自動車文庫の設定
- 観光施設の整備
- 町名、地番の整備
- 公園、広場、街路等の整備美化
- 街路樹の植樹
- 室蘭開港90周年、市制施行40周年の歩み資料展
- 市勢要覧記念号の発行

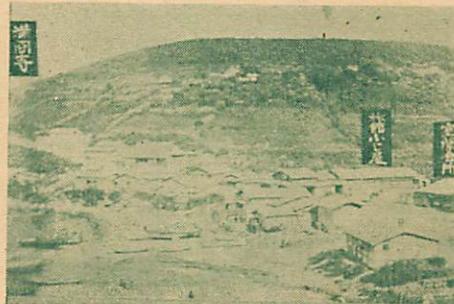
年代	事項
文録2年	一月 室蘭地方松前藩崎崎氏の領地となる
慶長18	絵納場所を設定、運上屋を絵納におく
寛政8	八月 英船アロヴィデンス号絵納に入港
安政3	六月 伊能忠敬室蘭に来て測量
明治2	南部陣屋設置
明治5	一月 開拓奉行所を室蘭に設置
	四月 トッカロモイ(現室蘭) 港を開き森との連絡埠頭を築く
	五月 開拓使室蘭出張所設置
	七月 室蘭、森間定期航路開始
	十一月 常盤学校開校
	室蘭に浦役場を置く
	七月 室蘭村となる
	九月 明治天皇行幸
	五月 屯田兵百十戸輪西に移住
	五月 室蘭村を元室蘭村と改称
	十一月 大黒島燈台点火
	七月 炭鉱鉄道室蘭、岩見沢間運転開始
	十月 室蘭、函館、青森間定期航路開設
	五月 室蘭港特別輸出港に指定さる
	十一月 郡役所を廃止、室蘭支庁を開庁、室蘭、有珠、虻田、幌別、勇払、白老の六郡を所轄
	七月 室蘭町となる ○輪西室蘭間鉄道開通
	七月 室蘭停車場を仏坂下から海岸町にうつす
	四月 炭鉱汽船会社、輪西に室蘭製鉄所建設開始
	十一月 日本製鋼所創立工場建設着手
	十二月 室蘭港開港場に指定される
	七月 炭鉱汽船室蘭製鉄所操業始む(九月中止)
	一月 日本製鋼所営業開始
	三月 トカリ沢(港町緑町) 海面埋立開始
大正4	五月 上水道布設工事開始

# 室蘭の歴史

明治20年5月輪西に移住した屯田兵屋



明治5年ころの室蘭(今の崎守町)の風景



明治9年開校した常盤学校



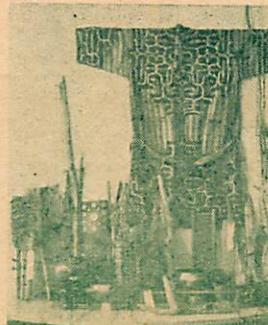
**室蘭—森間航路**  
(市史から)

室蘭—森間の海上連絡は、明治五年四月から、新室蘭開設資材等運送のため、開拓使の官船二隻によって行なわれていたが同年七月、開拓使付属船稲川丸「一五トン二五馬力」によって、定期航路が開始された。

一ヶ月五往復を原則とし、乗客賃金は、上等二円五十銭、中等二円、下等七十五銭、小児十才以下は半額の定めであった。

—新編室蘭市史より—

先史時代の遺品

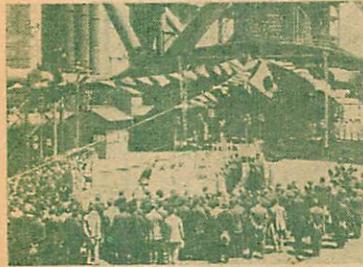


アイヌ文化(生活用品など)

明治5年トカリモイ切開きの景



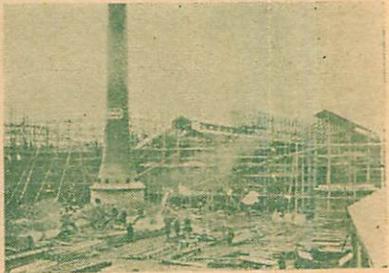
24	23	22	21	20	18	16	15	14	12	11	9	6	5	2	12	11	10	9	8	7	6		
六月	八月	三月	七月	十一月	十月	九月	八月	七月	五月	四月	五月	五月	三月	三月	四月	四月	八月	十二月	四月	四月	二月	六月	
工専校、国立工業大学に昇格	市設陣屋海水浴場開く	自治体警察発足	第一回港まつり開く	日本国憲法公布	市選挙管理委員会発足	第七代市長熊谷綾雄就任	第一回室蘭市民体育大会開催	室蘭観光協会発足	空襲、艦砲射撃	特設室蘭消防署新庁舎竣工	室蘭市国民健康保険組合設立認可	市立室蘭結婚相談所開設	市水道第二期拡張工事竣工	市立室蘭高等学校開校	日鉄輪西製鉄所第三次建設工事起工	室蘭市紋章を制定	南部藩陣屋跡史蹟に指定	初代市長に中村俊清就任	市立室蘭商業学校開校	地球岬灯台点火	長輪線工事着手	室蘭港築港起工	室蘭町に室蘭郡輪西村外ニカ村を併合し区制の実施となる



明治42年創立の室蘭製鉄所(火入れ式)

**市制施行二関スル件**  
 大正十一年七月二十六日  
 内務省告示第百八十二号  
 大正十一年法律第五十六号市制  
 中改正法律附則ニ依り、大正十  
 一年八月一日ヨリ北海道札幌区  
 函館区、小樽区、室蘭区、旭川  
 区及釧路区ヲ廃シ各其ノ区域ヲ  
 以テ札幌市、函館市、小樽市、  
 室蘭市、旭川市及釧路市ヲ置ク

明治40年創立の日本製鋼所(工場建設中)

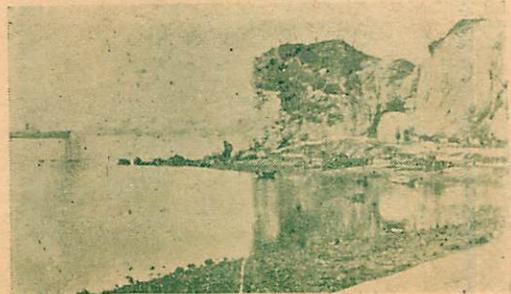


大正元年当時の海岸通り

大正11年市政施行当時の記念撮影



明治32年当時の室蘭より輪西への街道トンネル



37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
八月 労働会館改築工事完成	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	五月 市立室蘭図書館新築落成	七月 室蘭振興公社設立						
八月 室蘭開港九十周年、市制施行四十周年記念行事	六月 巡回自動車文庫開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	五月 市立室蘭図書館新築落成	七月 室蘭振興公社設立						
八月 室蘭開港九十周年、市制施行四十周年記念行事	六月 巡回自動車文庫開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	四月 市立室蘭水族館開設	五月 市立室蘭図書館新築落成	七月 室蘭振興公社設立						

外国民間貿易港の指定を受く

五月 南部陣屋跡文化財保護法による指定を受く

六月 市労働会館竣工

九月 幕西町高台配水池工事竣工

六月 測量山山開き始まる

八月 室蘭港検疫指定港となる

一月 室蘭育英会設立 三月 市社会福祉協議会発足

七月 室蘭開港八十周年、市制三十周年記念行事

行 十一月 教育委員会発足

十二月 市庁舎落成

三月 敬老荘竣工 四月 港湾管理者に指定

六月 道立水族館開館

八月 天皇、皇后両陛下御来蘭、南部陣屋百年祭

九月 拓計埠頭市営第三号倉庫完成

五月 富士セメントKK操業開始

七月 市立室蘭病院庁舎落成

一月 尿消化槽完成 六月 西埠頭四カ年計画着工

十二月 日本石油精製KK室蘭製油所操業開始

離病舎竣工

五月 自動式電話となる 十月 国民健康保険業務を

市に移管

十一月 上水道第三期拡張事業完成

一月 室蘭港湾合同庁舎完成 七月 皇太子殿下ご来

蘭 十一月 市立室蘭図書館新築落成

九月 運輸省港湾審議会で室蘭港十年計画承認

二月 西一号ふ頭陸上高架橋開通

七月 市民会館落成

四月 市の文書を左横書きとする 五月 重化学工業

中核地帯に指定さる 七月 室蘭振興公社設立

市史第四巻編さん着手

九月 青少年科学館新築工事始まる

四月 上水道第四期拡張事業始まる

四月 市立室蘭水族館開設

六月 巡回自動車文庫開設

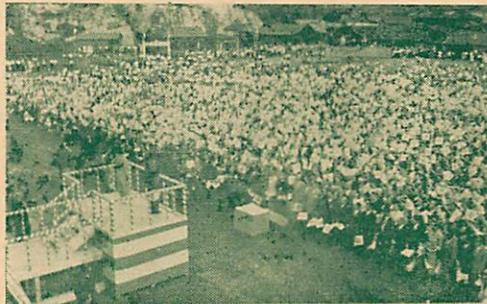
労働会館改築工事完成

八月 室蘭開港九十周年、市制施行四十周年記念行事

挙行



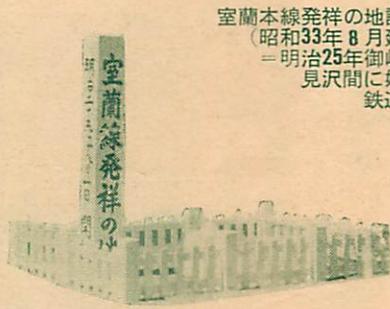
皇太子殿下 北海道博覧会ご出席のためご来道のおり本市に行啓昭和33年7月



天皇 皇后両陛下 本道ご巡幸のおりご来蘭 昭和29年8月



市制施行30周年、開港80周年記念式典風景 昭和27年



室蘭本線発祥の地記念碑 (昭和33年8月建立) 岩て見沢間に始りて 明治25年御崎に開通 鉄道

文化の殿堂「市民会館」昭和35年7月



第一回港まつりを開く 昭和22年7月

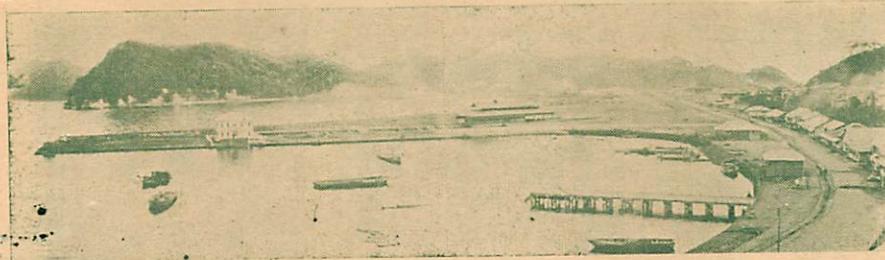


現 在 の 室 蘭 港

(今)

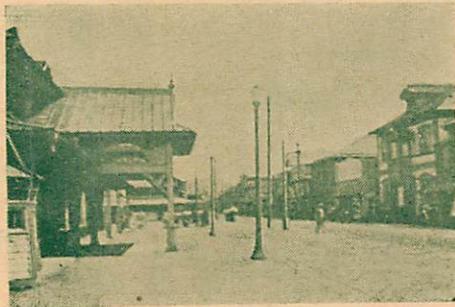
(昔)

明 治 34 年 室 蘭 税 関 支 署 設 立 当 時 の 室 蘭 港



写 真 で 見 る  
室 蘭 の  
(今)  
(昔)

大 正 中 期



海 岸 町



現

大 正 中 期



大 町



在

昭 和 初 期



浜 町



# 明るい一家

服部ミ子



## 快適なドライブウェイに

### 測量山観光道路の舗装完成

清水町口からの測量山観光道路がきれいに舗装され、快適なドライブウェイになりました。

開港九十周年、市制四十周年の観光面の記念事業として、四月が

ら急ピッチで作業をすすめ、十七日に完成したものです。

山頂まで総延長千七百二十二米を幅員五米(道幅七、五米)に簡易舗装し、両側に石垣を積み、片側には排水溝を設けてあり、工費は千四百万円です。

二十日の開通式で熊谷市長がテープを切り通行始めをしました。この日はあいにくの雨で、視界がきかず、景観はみられませんが、眼下に室蘭港がひろげ、蘭西市街も一望できる絶好の観光道路で市民や観光客に、ドライブウェイとしても親しまれる道路に生まれかわったわけです。

写真は舗装された測量山観光道路

## 22日に東園小で

### 市民大運動会開く

恒例の第十三回市民大運動会は八月二十二日(雨天の場合)は二十九日午前八時半から、東園小学校で開かれます。

この日は、開港九十周年、市制施行四十周年の記念行事として行ない、職域、地域対抗、オープン競技など盛りたくさんのプロを予定しています。市民のみならず参加し、楽しいレクリエーションの一日をすごしましょう。

## お子さんの

### 一斉検診

八月六日から

ことしの乳幼児一斉検診とお母さんがたの間接撮影を、つきにより行ないます。

## 衣

「ふとんの手入れは、スイカを食べるころよりはじめよ」といわれます。うち目には綿屋に出します。皮だけをとりかえるふとはほいて、朝九時から二時頃まで綿を干しておきます。ふたたび綿を入れるときはガーゼのようなもので綿をくんでから皮をかぶせると、体の湿気をよく吸いとってくれます。

## くらしのしをり

「畑中(はたなか)に憎まれるカボチャです。この川柳はあまり好かれないうのですが、変わった料理法を

るので、寝心地がよくなります。寝られるカボチャです。この川柳はあまり好かれないうのですが、変わった料理法を

お子さんの健康をまもるためよりの会場で、うけてください。

◎検診日程 Ⅱいずれも八月Ⅱ

場所	第一日	第二日
成徳中	7 6	8 9
常盤小	9 8	10 11
鶴ヶ崎中	13 14	15 16
絵柄小	16	18
蘭東中	20 21	22 23
東北中	22	24
港園小	23	25
時間	12時~15時	9時30分~12時
(受付)	12時~14時	9時30分~11時30分

◎対象者 ことし八月一日現在で生後二か月~十四か月の乳幼児(3661/37531出生の者)

紹介しましょう

カボチャをミカツキ型に切つて、塩ゆでにして、バターをつけて食べます。簡単で、栄養がありますので、洋食好きな若い人にも向くオヤツになります。

住 台風をそなえて、ローソクやマッチは、いつでも誰でもすぐわかるところにおいておきましょう。

屋根や雨戸、トイレなど、いたんでいるところは、早めに手入れを、天気予報に注意することが大切です。もっとも、予報はあくまで予報で、台風のコースが変わることがありますから「無駄になって辛い」と思うぐらいの気持で、あれこれ準備することです。

◎その母親 母子手帖が必要

◎検診内容 Ⅱ第一日目①乳幼児の身長、体重測定、ツ反接種と保育指導 ②母親の間接撮影Ⅱ第二日目乳幼児のツ反判定、B CG接種

8、9、10月は乳幼児相談を中止します

## 「伸びゆく室蘭」

### 写真コン 募集中

▽テーマ 伸びゆく室蘭の姿をあらゆる面からとらえた写真  
▽賞 一般 推せん一万円ほか  
▽対象 高校生以下、金賞三万円ほか  
※傑作をお寄せください 広報係